



Q 会の様子は大体分かってきましたが、入会するにはどのような資格がいますか…？

A 滋賀県と大阪府の双方に、何らかの形で関係があり、滋賀県を愛する人であれば、当会の会員の推薦〔紹介状〕があれば、職業、年齢、性別を問わず入会して頂けます。会員には3つの資格があります。

- ① 個人会員…一般の会員
- ② 法人会員…企業等法人資格の会員
- ③ 賛助会員…協力頂いている会員

また、個人会員には、ファミリー制度があり、ご夫婦や子供、孫の皆さんも「ファミリー会員」として入会して頂けます。最近、ネットを通じてホームページからも入会される方もおられます。しかし、いずれの場合も、運営委員会の議を得なければなりません。

Q 入会金や会費は要ると思いますが、いくらぐらいでしょうか…。また割引等優遇処置があるのでしょうか…？

A 会の維持費や会報誌『近江路』の発行等必要経費もいるため、入会と一緒に会費を頂いています。入会金は要りません。

会費〔年会費〕は次のようになっています。

- ① 個人会員… 3,000 円
- ② 法人会員…20,000 円
- ③ 賛助会員…10,000 円

また、ファミリー会員の方は 2,000 円となり、若干ですが優遇処置が受けられます。

会費の徴収は、新年総会時に支払われる方が多いですが、3月末日までに銀行または郵便局への振込となっています。

県人会では多くの行事が運営されていますが、各行事への参加は、別途に「参加費」をお願いしています。行事の内容やスケジュールのご案内状に、その都度、参加費として金額を明記しています。



Q 行事もいろいろありますね。行きたい行事の案内をもらうにはどうすればいいですか…？

A 現在、年間 11 行事ありますが、年頭に配布する『近江路』や『行事カレンダー』で知ることができます。

特に主要行事である新年総会&懇親会・納涼ファミリー大会・バスツアーについては、すべての会員さんに案内状を送付しています。

その他の行事については、入会時にご提出頂く「入会申込書」の『参加希望行事案内状送付』欄に✓を入れ、申請された方に案内状を送っています。

参加申込書は、郵送、メール、ファックス等で受け付け、参加費については銀行または郵便局への振込となっています。

Q 会員層は高齢者からファミリー会員の子供まで、かなり幅がありそうですが、現実はどうですか…？

A おっしゃる通り、県人会の高齢化は大阪だけに限らず全国的な問題となっており、次世代への継承が急がれます。当会では二世代会員も多く比較的スムーズにしているようですが、その実例を検証して今後に備えなければなりません。

年齢格差があればあるほど、趣味趣向の隔たりも大きく、とても同じ舞台上で皆が満足出来るとは到底考えられません。会の運営で一番難しいところだと思います。

しかし、ありがたいことに、県人には老若男女問わず「ふるさと」を共有していますから、歩み寄れる部分はかなりあると思います。

昨年秋、当会『若手塾』の若手会員が小規模のイベントを開きましたが、今春には高齢者の方もかなり参加されそうです。世代を超えた親睦交流こそ県人会の良さだと思います。当会にとって『若手塾』の成長は大きな楽しみです。



大阪滋賀県人会のことでどのように感じられたでしょうか…？



Q 『若手塾』の彼らが、大阪滋賀県人会に求めているものは何でしょうか…？ また、その対応は…？

A 現在 15 名、まだまだ小さいものですが、動き出せば一気に増える要素は十分にあります。メンバーには当会会員以外にも滋賀や京都在住の若者もいます。もっとグローバルに考えれば、ふるさとを共有する価値観を持っていれば、『大阪』という枠に縛られる必要もないと思います。

彼らが大阪滋賀県人会に求めているものは、豊かな人材です。当会には優秀な企業や有能なリーダー…いわゆるレジェンドと呼ばれる方はたくさんおられます。今後、こうした方々を講師に迎えるイベント、セミナー、シンポジウム等が企画されると思います。県人会として、今までにない行事が、若者たちから出てくることも予想され、期待が高まります。また、若者たちが動き出す県人会でなければ、発展ありません。

Q 2025年大阪滋賀県人会は創立70年を迎えられるようですが、どのような取り組みをされますか…？

A 2022 年の今年をホップ、続いてステップ、ジャンプと『創立70年プロジェクト』を立ち上げねばなりません。役員、運営委員、女性、若手等から人選し、70 年への方向性を示す大切な 1 年となります。

3 年前、会員増強 3 ヶ年計画を発表し取り組みましたが、コロナ感染の影響もあり十分な成果を上げることができませんでした。そうした反省を含め、創立 70 年には会員数 500 人を目指します。

その手始めがこの『入会手引書 Q&A』2022 年ホップ版で、順次 2023 年度ステップ版、2024 年度ジャンプ版と内容的にスキルアップしながら創立 70 年を迎えたいものです。

Q 全国に滋賀県人会があると聞いていますが、その組織はどのようなものですか…？

A 全国滋賀県人会連合会（以後、全滋連）には、現在、全国各地の都道府県と海外 15 カ所、計 65 カ所に県人会があり、大阪滋賀県人会はその一つです。このように、世界を含む全国にネットワークを持つ県人会組織は他になく、滋賀県民にとっても情報発信基地として貴重な位置付けにあります。

当会の会長は、2 年前から全滋連の会長も受けられています。また当会からは、副会長や運営委員の中から 3 名が、全滋連の顧問、会計監査、事務局長として活躍されています。

皆さん、いかがでしたか…？
大阪滋賀県人会のこと、
ご理解いただいたと思います。
新しい会員さんを紹介して下さる方、
また、入会してみたいとお考えの方、
次のページをご利用下さい。
「連絡、楽しみにしています。
ありがとうございました。」

